

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 703 号	氏名	水上 諭
学位審査委員	主 査	尾崎 誠	
	副 査	上谷 雅孝	
	副 査	高村 昇	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、被曝のリスクが無く直接的かつ容易に脊椎の形態計測が可能な SpinalMouse[®] の、脊椎椎体骨折スクリーニングにおける有用性を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 腰痛を主訴に整形外科外来を受診した閉経後女性を対象に、脊椎椎体骨折の有無と、SpinalMouse[®] を用いて計測した脊椎変形の程度や身体測定指標との関連を、種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、SpinalMouse[®] による脊椎変形の評価が脊椎椎体骨折の検出に有用であることが明らかになり、今後の公衆衛生学的研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は公衆衛生学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			